

【報道関係者各位】

CR-16-22

札幌国際観光株式会社  
センチュリーロイヤルホテル  
2016年9月15日

センチュリーロイヤルホテル  
**シェフが敬老の日にちなみ、長寿動物に  
好物を使用したお祝いケーキをプレゼント**  
2016年9月19日(月・祝)、円山動物園で



今年推定50歳になったチンパンジーの「ガチャ」

センチュリーロイヤルホテル（総支配人：桶川昌幸／札幌市中央区北5条西5丁目）は、「敬老の日」の2016年9月19日（月・祝）、札幌市円山動物園（園長：加藤修）の長寿動物でもあるチンパンジーの「ガチャ」に、好物の野菜や果実のみを使用した特別ケーキをプレゼントします。

同園が主催する敬老の日の行事は、敬老の精神と動物愛護の精神を広く浸透させる目的で1967年から実施されており、今年で50回目となります。

「ガチャ」（1966年（推定）生まれ）は、1970年に円山動物園にアフリカからやってきた、おばあちゃんチンパンジーです。人間にすると80歳くらいで園内最高齢です。

当日は、チンパンジー館において、総調理長の金子から「ガチャ」に大好物のバナナやキャベツのほか、旬野菜のカボチャをお祝いケーキのように見立ててプレゼントいたします。

また、9月19日（月・祝）からは期間中はホテル2階ロビーで円山動物園のパネル展を開催いたします。10月に開催予定の北海道固有の野生動物をテーマにしたイベントにちなんだ写真をはじめ、2018年に新規開設予定のゾウ舎のパネルなどを展示し、同園や動物に対する思いや関心を深めていただくことを目指してまいります（9月30日まで）。

当ホテル総支配人の桶川は「敬老の日に合わせてシェフが動物に『ケーキ』をプレゼントするのは初めてだが、地元ホテルならではのおもてなしとして、『ガチャ』の長寿を皆様と一緒に祝いしたい。そして、これからも地元動物園との様々なコラボレーションを通じて、札幌の魅力向上、観光促進に協力していきたい」とコメントしております。開催概要は別紙の通りです。

【報道関係の方のお問い合わせ先】

センチュリーロイヤルホテル 営業企画室：蝦名(えびな)・大湯(おおゆ)

TEL／011-210-9340 FAX／011-210-9331

円山動物園×センチュリーロイヤルホテル  
敬老の日イベント開催概要

◆どうぶつ敬老の日（チンパンジーへの特別給餌）

開催場所： 札幌市円山動物園 チンパンジー館（〒064-0959 札幌市中央区宮ヶ丘3番地1）

開催日：2016年9月19日（月・祝）

時間：13:30～

イベント参加費：無料

開催内容： チンパンジーのガチャに「お祝いケーキ」をプレゼント

ケーキ考案者： 金子厚（センチュリーロイヤルホテル 総調理長）

担当飼育員よりガチャの好物を確認。カボチャ、キャベツ、人参、大根、ラディッシュ、バナナ、イチゴ、リンゴ、オレンジ、はちみつ等を使用し、お祝いケーキに見立て提供いたします。

※上記イベントは動物の体調や天候等によって中止となる場合がございます。

お問い合わせ先：011-621-1426（札幌市円山動物園：受付時間 9:30～16:30 ※休園日除く）

---

◆札幌市円山動物園パネル展

開催場所： センチュリーロイヤルホテル2階ロビー

開催日：2016年9月19日（月・祝）～9月30日（金）

入場無料

主催：センチュリーロイヤルホテル

展示協力：札幌市円山動物園

展示内容：

タイトル：円山動物園「秋の動物たち」

円山動物園の動物たちの姿を通して北海道の秋をお楽しみいただけるよう、北海道の動物たちの秋の風景や、秋の味覚を味わう動物たちの様子をご紹介するパネル展

お問い合わせ先：011-210-9340（営業企画室：受付時間 平日10:00～17:00）

## 《センチュリーロイヤルホテル施設概要》

名称	札幌国際観光株式会社 センチュリーロイヤルホテル
所在地	〒060-0005 札幌市中央区北5条西5丁目2番地
連絡先	TEL：011(221)2121 FAX：011(231)2538 URL：http://www.cr-hotel.com/
開業	1973年（昭和48年）5月10日
代表取締役社長・総支配人	桶川 昌幸（おけがわ まさゆき）
施設	地上23階・地下3階
客室数	300室
収容人員	557名
レストラン	「YUUYOO TERRACE SAPPORO」（ユーヨーテラス サッポロ） 「日本料理 北乃路」「スカイレストラン ロンド」 「ティーラウンジ フォンテーヌ」
宴会場	4室 結婚式場（チャペル）
その他	スーベニアショップ、エステ、衣裳室、写真室
駐車場	30台収容（地下3階駐車場）

2016年9月14日現在

### チンパンジー館 概要

（出展元 [http://www.city.sapporo.jp/zoo/b\\_f/b\\_22/b\\_22.html](http://www.city.sapporo.jp/zoo/b_f/b_22/b_22.html)）

#### 1 建設理由

円山動物園は、昭和26年5月に円山児童遊戯施設としてスタートし、同年9月円山動物園に改称して以来、50年を迎えたことから、50周年記念総合再整備事業の一環として建設されました。当チンパンジー舎は、動物園がただ見る（レジャー）施設から学ぶ（社会教育）施設へと大きく変遷している時に、オリとコンクリートに囲まれて、いつも寝ている動物を見るのではなく、生き生きとした生態を観察できるよう自然生態的施設として建設したものです。野生のチンパンジーは、一日の約半分が樹上生活であることを踏まえ、高いジャングルジムと人工アリ塚を設置しました。そのため、類人猿の知能や子育てなど集団生活における行動を自然に近い状態で観察できるようになりました。なお、円山動物園のチンパンジーは、国内において東京都の多摩動物園に次いで繁殖しています。

#### 2 建設規模・内容

<建設面積>

室内外：850平方メートル（鉄筋コンクリート造り一部2階建て）

室内：400平方メートル（一階 292平方メートル、二階 108平方メートル）

<内容>※室内展示場 2室

（大：100平方メートル、天井の高さ8メートル 小：40平方メートル、天井の高さ6メートル）

※寝室 7室 合計面積 27平方メートル ※屋外放飼場 約400平方メートル

※芝生のフィールドに高さ15メートルのジャングルジムと人工のアリ塚を設置

※チンパンジーを間近に観察できるよう2ヶ所に強化ガラスでできた観察窓を設置 以上